



私の仕えるお方は
良家の御令嬢だ

いつも大人びていて美しく
私にも優しい憧れのお方…

だけど…

どう？

どういうわけか今日は
メイド服をお召しに
なっている

似合うかな

はい！
とっても！

…正直すごく良い
可愛すぎてずっと
見ていたい

…けれど
どうして突然？

キーン…



お嬢様に命令…
なんだかすごく
ドキドキする…

じゃあ…

ギョツとして…欲しいです

良いけど
それだけ？

うう…

キスもしたい
…です

良いよ

どうぞ

ダメ…お嬢様の
メイド姿が可愛すぎて

申し訳ありません

…我慢できません



仕方ない子ね？

いいよ



あっ…

お嬢様…
もう知らないですよ…？



ん…っ

今日だけは
お嬢様は

私だけのものです…
もっとお嬢様が欲しい…

お嬢様の全てを

んっ…
や…あ…

まだ…

まだ足りないです…

独り占めしたく
なってしまう…

あっ…

ぴん

ちゅ…









